

学校法人（役員変更（理事長の退任、就任））

理事長が申請書又は委任状に印鑑を押印する場合は、登記所に提出した印鑑を押印しなければなりません。印鑑の提出は、印鑑届書により行います。この印鑑届書には、市町村長の作成した3か月以内の印鑑証明書を添付する必要があります。

なお、印鑑届書は、法務局ホームページ「商業・法人登記の申請書様式」(https://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html)に掲載していますので、御利用ください。

学校法人変更登記申請書

1. 会社法人等番号 0000 - 00 - 000000

分かる場合に記載してください。

フリガナ ○○カイ
1. 名称 学校法人○○会

商号のフリガナは、会社の種類を表す部分（学校法人）を除いて、片仮名で、左に詰めて記載してください。間に空白がある場合には、空白を削除した文字をフリガナとして登録します。

このフリガナは、国税庁法人番号公表サイトを通じて公表されます。なお、登記事項証明書には、フリガナは表示されません。

1. 主たる事務所 ○県○市○町○丁目○番○号

1. 登記の事由 理事長の変更

1. 登記すべき事項 別紙のとおり

登記すべき事項は、オンライン申請やQRコード（二次元バーコード）付き書面申請により、データ送信ができ、これにより、登記手続を円滑に行うことができます。詳しくは、こちらのページを御覧ください。

「商業・法人登記のオンライン申請について」

(<https://www.moj.go.jp/MINJI/minji60.html>)

「QRコード（二次元バーコード）付き書面申請について」

(https://houmukyoku.moj.go.jp/homu/page8_000001_00016.html)

なお、登記すべき事項は、CD-R（又はDVD-R）に記録することもできます。この方法によった場合には、「別添CD-Rのとおり」等と記載し、当該CD-R等を申請書と共に提出してください。詳しくは、法務局ホームページ「商業・法人登記の申請書様式」(https://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html)中の関連リンク「登記すべき事項を記録した電磁的記録媒体（CD-R等）の提出について」を御覧ください。

1. 添付書類

評議員会議事録

1 通

(注) 寄附行為において、理事の選任を評議員会の決議によることとした場合において、理事長に選定された者が理事に選任されていることを確認するために添付します。理事の選任方法に応じて、理事の選任を確認することができる議事録等を添付してください。

理事会議事録

1 通

(注) 寄附行為において、理事長の選定を理事会の決議によることとした場合の例で

す。理事長の選定方法に応じて、理事長の選定を確認することができる議事録等を添付します。

寄附行為 1 通
 就任承諾書 ○通
 (辞任の場合) 辞任届 ○通

(注) 登記所に印鑑の提出をしている理事長が辞任する場合には、登記所提出印による押印又は市町村に登録している印鑑による押印(市町村長作成の印鑑証明書添付)が必要となります。

また、登記所に印鑑を提出している者がいない場合において、理事長が辞任するときは、市町村に登録している印鑑による押印(市町村長作成の印鑑証明書添付)が必要となります。

(死亡の場合) 死亡届又は法定相続情報一覧図の写し ○通

(注) 法定相続情報一覧図の写しについては、法務局ホームページ『法定相続情報証明制度』が始まります!」(https://houmukyoku.moj.go.jp/homu/page7_000013.html)を御覧ください。

印鑑証明書 ○通

(注) 理事長を選定したことを確認することができる議事録等に押印した印鑑について、市町村長作成の印鑑証明書を添付します。ただし、当該議事録等に変更前の理事長が法務局に提出した印鑑と同一のものが押されている場合には、これらの印鑑証明書は不要となります。

委任状 1 通

(注) 代理人に登記申請を委任した場合のみ必要です。

上記のとおり登記の申請をします。

令和〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号※₁

申請人 学校法人〇〇会※₂

代表権を有する者(資格は理事長)を記載します。

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号※₃

理事長 ○ ○ ○ ○ 印

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号※₄

上記代理人 ○ ○ ○ ○ 印

連絡先の電話番号

〇〇法務局 〇〇支局 御中

出張所

契印

登記申請書が複数ページになる場合は各ページのつづり目に契印する必要があります。契印は、登記申請書に押した印鑑(理事長が法務局に提出した印鑑又は代理人の印鑑)と同一の印鑑を使用する必要があります。

※₁~※₄にはそれぞれ、
 ※₁→主たる事務所、
 ※₂→名称、※₃→理事長の住所、
 ※₄→代理人の住所、
 を記載します。

法務局に提出した印鑑を押します。

代理人が申請する場合にのみ記載し、代理人の印鑑(認印)を押します。この場合、理事長の押印は、必要ありません。

QRコード（二次元バーコード）付き書面申請による場合の別紙の例

（オンラインで申請する場合や登記すべき事項を電磁的記録媒体に記録して提出する場合の入力例も同様です。）

「役員に関する事項」
「資格」 理事長
「住所」 ○県○市○町○丁目○番○号
「氏名」 ○○○○
「原因年月日」 令和○年○月○日辞任
「役員に関する事項」
「資格」 理事長
「住所」 ○県○市○町○丁目○番○号
「氏名」 ○○○○
「原因年月日」 令和○年○月○日就任

- (注) 1 オンライン申請やQRコード（二次元バーコード）付き書面申請を活用することによって、申請書を簡単・正確に作成することができますし、手続の状況をオンラインで確認することもできます。詳しくは、こちらのページを御覧ください。

「商業・法人登記のオンライン申請について」

(<https://www.moj.go.jp/MINJI/minji60.html>)

「QRコード（二次元バーコード）付き書面申請について」

(https://houmukyoku.moj.go.jp/homu/page8_000001_00016.html)

- 2 登記事項を記録したCD-Rを提出する場合には、登記すべき事項は、「メモ帳」機能等を利用してテキスト形式で記録し、ファイル名は「(任意の名称).txt)」としてください。

詳しい電磁的記録媒体の作成方法は、法務局ホームページ「商業・法人登記の申請書様式」(https://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html)中の関連リンク「登記すべき事項を記録した電磁的記録媒体（CD-R等）の提出について」を御覧ください。

評議員会議事録

(評議員会の決議により理事を選任した場合の例です。法人の実情に合わせて作成してください。)

評議員会議事録

1. 招 集 年 月 日 令和〇年〇月〇日
 1. 開 催 場 所 当法人事務所 (〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号)
 1. 開 催 日 時 令和〇年〇月〇日午前〇時
 1. 評 議 員 数 何名
 1. 出席した評議員数 何名

1. 議長選任の経過

定刻に至り司会者〇〇〇〇開会を宣言し、本日の評議員会は定数を満たしたので有効に成立した旨を告げ、議長の選任方法を諮ったところ、満場一致をもって〇〇〇〇が議長に選任された。続いて議長から挨拶の後、議案の審議に入った。

1. 議事の経過の要領及び議案別議決の結果

第1号議案 理事〇〇〇〇辞任に伴う後任者選任の件

議長は、理事〇〇〇〇が令和〇年〇月〇日をもって辞任したので、その後任者として次の者を選任したい旨を一同に諮ったところ、全員異議なくこれに賛成した。なお、被選任者は、席上直ちに就任を承諾した。

理 事 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 〇〇〇〇

第2号議案 議事録署名人の選任に関する事項

議長から、議事録署名人を指名したい旨を述べたところ、満場異議なく賛成があったので、議長は、次の者を議事録署名人に指名した。

議事録署名人 〇 〇 〇 〇

同 〇 〇 〇 〇

以上をもって議案の全部の審議を終了したので、議長は閉会を宣言し、午後〇時〇分散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において次に記名する。

令和〇年〇月〇日

学校法人〇〇会

評議員会において

議長 〇 〇 〇 〇

議事録署名人 〇 〇 〇 〇

同 〇 〇 〇 〇

(注) 評議員会の席上で理事長たる理事が就任を承諾し、その旨の記載が議事録にある場合には、申請書に、別途、就任承諾書を添付する必要はありません。この場合、「就任承諾書は、評議員会議事録の記載を援用する。」等と記載してください。

辞任届の例

辞 任 届

私は、このたび一身上の都合により、貴法人の理事及び理事長を辞任いたしたく、お届けいたします。

令和〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇 〇 〇 〇 ⑩

学校法人〇〇会 御中

(注) 登記所に印鑑の提出をしている理事長が辞任する場合には、登記所提出印による押印又は市町村に登録している印鑑による押印（市町村長作成の印鑑証明書添付）が必要となります。

また、登記所に印鑑を提出している者がいない場合において、理事長が辞任するときは、市町村に登録している印鑑による押印（市町村長作成の印鑑証明書添付）が必要となります。

死亡届の例

死 亡 届

貴法人の理事及び理事長〇〇〇〇は、令和〇年〇月〇日死亡いたしましたので、お届けいたします。

令和〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
長男 〇〇 〇〇

学校法人〇〇会 御中

理事会議事録の例

理事会議事録

1. 招 集 年 月 日 令和○年○月○日
 1. 開 催 場 所 ○県○市○町○丁目○番○号
 1. 開 催 日 時 令和○年○月○日午後○時
 1. 理 事 総 数 6名
 1. 出席した理事の氏名 ○○○○、○○○○、○○○○、○○○○、
 ○○○○、○○○○（全員出席）

1. 議事の経過の要領及び議案別議決の結果

上記のとおり理事全員が出席したので、理事○○○○が選ばれて議長となり、議長席に着き、議案の審議に入った。

議案 理事長選定の件

議長は、理事長○○○○が令和○年○月○日をもって辞任したので、後任理事について諮ったところ、全員一致をもって次の者が選定された。なお、被選定者は、席上直ちに就任を承諾した。

（注）理事会の席上で理事長が就任を承諾し、その旨の記載が議事録にある場合には、申請書に、別途、就任承諾書を添付する必要はありません。この場合、「就任承諾書は、理事会議事録の記載を援用する。」等と記載してください。

理事長 ○県○市○町○丁目○番○号 ○○○○

以上をもって本日の議案の全部を終了したので、議長は閉会を宣言し、午後○時○分閉会した。

上記の議決を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び出席理事の全員がこれに記名押印する。

令和○年○月○日

学校法人○○理事会

議長理事	○	○	○	○	印
理 事	○	○	○	○	印
同	○	○	○	○	印
同	○	○	○	○	印
同	○	○	○	○	印
同	○	○	○	○	印

（注） 理事会の決議により理事長を選定した場合には、理事会議事録に押印した全員の印鑑につき市町村長の作成した印鑑証明書を添付しなければなりません。ただし、当該議事録に変更前の理事長が法務局に提出した印鑑と同一のものが押されている場合には、これらの印鑑証明書は不要となります。

就任承諾書の例

(1) 理事としての就任承諾書

理事長に選定された理事についての理事に就任することについての承諾書を添付します。

就任承諾書

私は、令和〇年〇月〇日開催の貴法人評議員会において、貴法人の理事に選任されたので、その就任を承諾します。

令和〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇 〇 〇 〇

学校法人〇〇会 御中

(2) 理事長としての就任承諾書

理事長に選定された理事についての理事長に就任することについての承諾書を添付します。

就任承諾書

私は、令和〇年〇月〇日開催の貴法人理事会において、貴法人の理事長に選定されたので、その就任を承諾します。

令和〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇 〇 〇 〇

学校法人〇〇会 御中

委任状の例

委 任 状

○県○市○町○丁目○番○号
○ ○ ○ ○

私は、上記の者を代理人に定め、次の権限を委任する。

- 1 当法人の理事長の変更登記の申請をすること。
- 1 原本還付の請求及び受領の件 (※1)

令和○年○月○日

○県○市○町○丁目○番○号
学校法人○○会
理事長 ○ ○ ○ ○ (印) (※2)

※1 原本の還付を請求する場合に記載します。

※2 当該理事長が法務局に提出している印鑑を押します。